

# 大阪府住宅断熱性能



©2014 大阪府もずやん

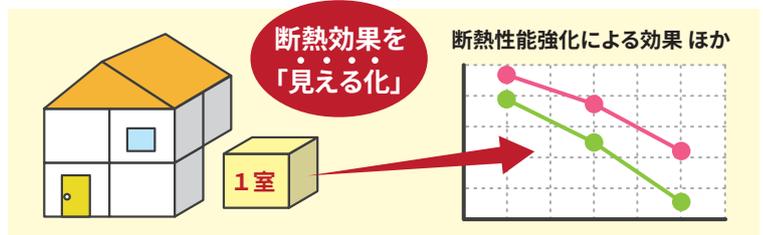


# 「見える化」ツール エコミエール

## Check! ツールでできること

部屋の向きや窓の数、新築やリフォームの際の断熱性能強化のレベルなど条件を設定すると、部屋の室温変化や快適性がどのように変化するかわかります。

また、断熱性能強化に伴う光熱費削減額や概算工事費なども知ることができます。



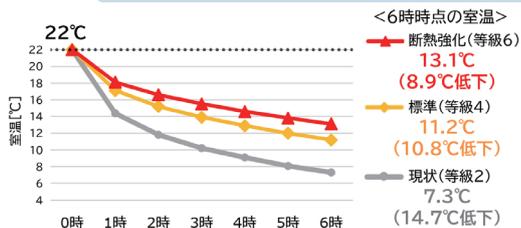
断熱等級は7段階で評価され、数字が大きいほど断熱性が優れていることを示します。

- 等級2：既存住宅に占める割合が多い等級
- 等級4：2025年4月から、新築時に適合が義務付けられる最低限の基準
- 等級5：2030年度までに、新築時に適合が義務付けられる基準（ZEH水準）
- 等級6・等級7：ZEH水準を上回る等級

### 空調停止後の室温変化(冬季)

最寒日(1月下旬)において午前0時に暖房を停止した場合の午前6時までの室温変化について表示します。

断熱強化により、暖房停止後の室温が下がりにくくなります。

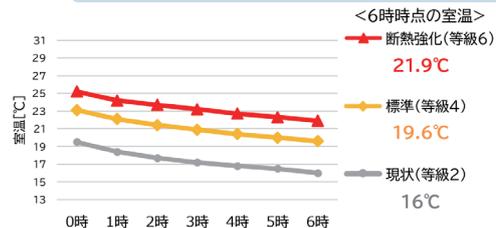


※外気温は0時:3°C、6時:0°Cとなっています。

### 空調を使用しない時期の室温変化(中間期)

中間期(10月下旬)において暖房を使用しない場合の午前0時から午前6時までの室温変化について表示します。

断熱強化により、暖房しなくても室温を高く保つことができます。



※外気温は0時:13°C、6時:11°Cとなっています。

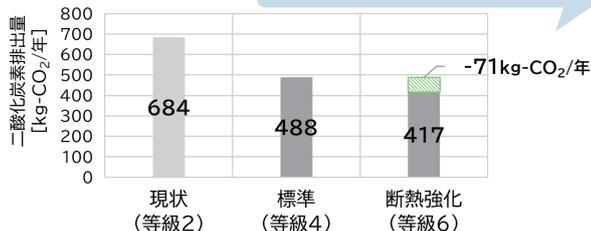
断熱効果



### 二酸化炭素排出量 1部屋あたり

冷暖房に伴う1部屋あたりの二酸化炭素排出量及び削減量について表示します。

等級4からの削減量は年間71kg-CO<sub>2</sub>/年です。



※スギ1本当たり年間約8.8kgの二酸化炭素を吸収すると言われています。

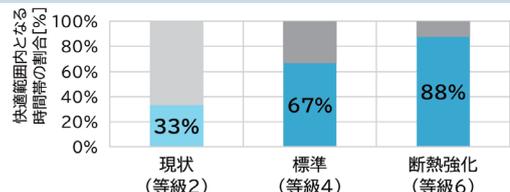
二次効果



### 住宅の快適性(冬季・中間期)

冬季・中間期(10月下旬)において普段の生活時に快適な温熱環境と感じられる時間帯の割合について表示します。

断熱強化により、床や壁なども含めて部屋全体の温度が高く保たれることで、体感温度が上がり、快適と感じる時間が増加します。



※PMV(建物内などの温熱環境を評価する指標)が快適範囲(-0.5以上)となる時間の割合グラフは中間期(10月下旬)の割合

### 光熱費 1部屋あたり

冷暖房に伴う1部屋あたりの光熱費及び削減額について表示します。

等級4からの削減額は年間0.5万円です。

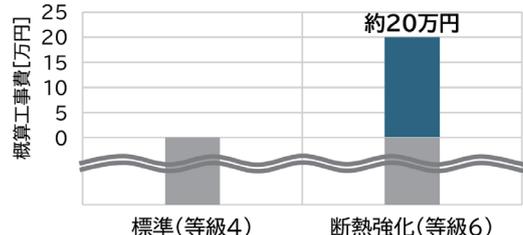


経済性



### 概算工事費 1部屋あたり

断熱性能強化に要する1部屋あたりの概算工事費(新築の場合は追加相当分)について表示します。



※概算工事費は10万円単位で算出しています。実際の工事時の導入金額を保証するものではありません。あくまでも目安としてお使いください。  
※補助金が活用できる場合があります。

【ご注意】:本ツールはパターン化された単室モデルを対象に断熱性能強化の効果等を示すもので、ツールの計算結果は参考としてお使いください。

# 大阪府住宅断熱性能「見える化」ツールを使ってみよう!

● 大阪府在住Aさん一家の場合 ●



本ツールは戸建て住宅または共同住宅におけるパターン化された単室モデルを対象にシミュレーションを行うものです。新築やリフォームの検討の入り口で本ツールをご活用ください。なお、実際の工事における費用や効果については事業者（設計事務所・工務店・ハウスメーカー等）にご相談のうえ、ご確認ください。

## 断熱性能強化で得られる健康&快適生活

1 夏は涼しく、冬は暖かいので快適に過ごせる

温暖な住環境等で心身が満たされた生活に

2 ぐっすり寝られてすぐ起きられる

寝室が寒くなると睡眠の質が低下

3 喘息などになりにくい

床近傍室温が16.1℃以上の住宅では喘息の子供が半分

4 入浴事故リスク低減

“熱め入浴”のおそれ入浴事故リスク気を付けて!

5 掃除が楽になる

断熱性の強化で結露にさようなら!

出典) 国土交通省ホームページ 「家選びの基準 変わります 健康&快適生活」 <https://www.mlit.go.jp/shoene-jutaku/health-effects/index.html>

### ツールの入手方法

大阪府ホームページからツール(Excelファイル)をダウンロードし、ご自身のパソコンなどに保存してください。具体的な操作方法や入出力項目の解説等については、ダウンロードページに掲載しているマニュアルを参考にしてください。

※マクロは使用していません。本チラシも公表しております。

[https://www.pref.osaka.lg.jp/o130170/kenchi\\_kankyo/low-energy\\_index/dannetsusim.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o130170/kenchi_kankyo/low-energy_index/dannetsusim.html)



©2014 大阪府もずやん

## information

### ● 住宅における省エネ基準の引き上げ

2025年4月に新築住宅は省エネ基準(断熱等級4\*)への適合が義務化され、さらに2030年度までにはZEH(ゼッチ)水準の基準(断熱等級5\*)へと引き上げられます。 ※基準のうち、外皮(外壁・窓等)に関する基準

### ● 建築物における省エネポータルサイト

イベントや補助金、リフォーム事業者情報等、省エネ住宅に関する様々な情報を一元的に提供しています。



[https://www.pref.osaka.lg.jp/o130170/kenchi\\_kankyo/low-energy\\_index/index.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o130170/kenchi_kankyo/low-energy_index/index.html)

### ● ZEH体験事業

ZEH(ゼッチ)の良さを直接体験していただくために、「宿泊体験」と「お試し体感」を実施しています!



### ● ZEH宿泊体験

ZEH(ゼッチ)水準のモデルハウスに宿泊することで、朝起きた時など、室温が気になる場面での快適性を体験できます! 宿泊するからこそZEH(ゼッチ)の良さがよく分かります♪

### ● ZEHお試し体感

窓の断熱性能の違いによる熱の伝わり方を手で触れるなど、ZEH(ゼッチ)水準の断熱性能を体感できる様々なメニューをご用意しております! 是非、気軽に体感してください♪

大阪府住宅断熱性能「見える化」ツール — エコミエル —

(2025年3月)

【お問い合わせ】

都市整備部 住宅建築局 建築環境課 建築環境・設備グループ

TEL:06-6210-9725



©Expo 2025